

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【針ヶ谷小学校】

| ⑥ 次年度への課題と改善策 | |
|---------------|--|
| 知識・技能 | |
| 思考・判断・表現 | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | |

| ① 目標・策 | | |
|---------------|--|---|
| | 目標 | 策 |
| 知識・技能 | R5年度さいたま市学習状況調査の国語・算数の「知識・技能」に関わる領域において、R4年度の自校の結果と同等以上の結果とする。 | ⇒ 「ドリルパーク」や「スタディサプリ」を活用し、言葉の使い方や漢字・基本的な計算等の反復練習に取り組む。月に1度程度児童の学習履歴を担当教員が確認し、今後の学習支援に活用する。その際、児童自身も個別に学習計画を立てる時間を設定する。 |
| 思考・判断・表現 | R5年度さいたま市学習状況調査の国語・算数の「思考・判断・表現」に関わる領域において、R4年度の自校の結果から、平均無解答率を1割分下げる。 | ⇒ 多種多様なテキストを読み解く学習活動の中に共同編集を位置付け、協働的な学びを通して考えたり、表現したりすることができるようにする。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | R5年度さいたま市学習状況調査「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問項目において、肯定的な回答の割合を90%以上にする。 | ⇒ 授業において、「学習の質的向上を目指す『学びのポイント』」「自分で決める」にある学習課題や学びの方法を児童が決める場を設定する。 |

| ⑤ 目標・策の達成状況 | | 評価(※) |
|---------------|--|-------|
| 知識・技能 | ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等 | |
| 思考・判断・表現 | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | | |

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

| ② 全国学力・学習状況調査結果・分析 | |
|--------------------|--|
| 知識・技能 | 国語では、全ての問題において、漢字を文の中で正しく使う問題に課題が見られた。解答類型を見てみると、「意外」の「意」を解答できなかった児童が多く見られた。算数では、二次元の表から、条件に合う数を読み取る問題に課題が見られた。 |
| 思考・判断・表現 | 国語では、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題に課題が見られた。図表やグラフの特徴や優れている点などについて、他教科等と関連して指導することを重視する。算数では、言葉や数を用いて理由を説明する問題に課題が見られた。 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | R5年度全国学力・学習状況調査「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問項目の、肯定的な回答の割合は91.7%で昨年度の自校結果を上回った。引き続き、子ども主体の学びとなるよう授業改善に努める。 |

- ①結果分析(管理職・学年主任等)
- ②詳細分析(学年・教科担当)

| ④ さいたま市学習状況調査結果・分析 | | | |
|--------------------|--|----|--|
| 小3 | | 小4 | |
| 小5 | | 小6 | |

| ③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後) | | |
|----------------------------|------|--------|
| | 目標 | 策 |
| 知識・技能 | 変更なし | ⇒ 変更なし |
| 思考・判断・表現 | 変更なし | ⇒ 変更なし |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 変更なし | ⇒ 変更なし |